

# ビクター・JVCの歴史

1927 ● 日本ビクター株式会社設立

1939

1954

1956

1958



横浜工場設立

1960

1963

1968 ● 米国現地法人JVC America Inc.設立

1971

1973 ● JVC (U.K.) Limited 設立

1976

1977 ● 米国の販売統括会社「US JVC Corp.」設立

1978 ● JVC Electronics Singapore設立

● 第一回東京ビデオフェスティバル開催

1980 ● UEFA欧州サッカー選手権大会スポンサー開始

1982 ● FIFAワールドカップ™スポンサー開始

1984 ● 第一回JVCジャズフェスティバル開催

1986

1987

1990

1991

1993



第一回東京ビデオフェスティバル

1995 ● JVC Asia Pte. Ltd. 設立

1996 ● JVC (China) Investment Co., Ltd. 設立

1997 ● JVC Americas Corp. 設立

1998 ● JVC Europe Ltd. 設立

1999

2001

2002 ● FIFAワールドカップKorea/Japan™ をスポンサー



2002 FIFA ワールドカップ Korea/Japan™

2003 ● JVC Professional Europe Ltd. 設立

2004 ● UEFA EURO 2004™ をスポンサー

● 日本初のテレビジョン受像機完成

● EPレコード国産第一号発売

● 45/45ステレオ方式開発

● ステレオLPレコード国産第一号

● 国産初の45/45ステレオ再生装置「STL-1S」発売

● ビクターカラーテレビ第一号「21CT-11B」発売

● 世界最小2ヘッド業務用VTR「KV-200」発売



世界で初めてブラウン管に映し出されたイの字

● 4チャンネルステレオレコード「CD-4」発売

● 家庭用VHSビデオカセット第一号機「HR-3300」発売



1976 VHS初号機「HR-3300」



1984 世界初のカメラ一体型VHSビデオムービー「GR-C1」

● カメラ一体型VHSビデオムービー「GR-C1」発売

● 世界最小最軽量VHSビデオムービー「GR-C7」発売

● S-VHSビデオデッキ「HR-S7000」発売

● 世界初VHSコンパチブルビデオデッキ「HR-SC1000」発売

● 業界初マルチワイドビジョン「AV-36W1」発売

● ハイビジョンテレビ発売

● 世界初家庭用W-VHS規格ハイビジョンビデオデッキ「HR-W1」発売

● 世界初ポケットサイズデジタルムービー「GR-DV1」発売



1995 世界初のポケットサイズデジタルムービー「GR-DV1」



1998 フルS-XGAの高解像度D-ILAマルチメディアプロジェクター「DLA-G10」

● フルS-XGAの高解像度D-ILAマルチメディアプロジェクター「DLA-G10」発売

● 世界初24時間録画ができるD-VHSデジタルレコーダー「HM-DR10000」発売

● 世界最小最軽量デジタルビデオカメラ「GR-DVP3」発売

● 高画質デジタルテレビ技術“DET”搭載テレビ1500iシリーズ「AV-36/32Z1500」発売

● プラズマディスプレイ「PD-42/35DT3」発売



2002 プラズマディスプレイ「PD-42/35DT3」

● 世界初家庭用デジタルハイビジョンビデオカメラ「GR-HD1」発売

● ウッドコーン・スピーカー搭載コンパクトコンポーネントDVDシステム「EX-A1」発売



2003 世界初の家庭用デジタルハイビジョンビデオカメラ「GR-HD1」



2003 世界初のウッドコーン・スピーカー搭載コンパクトコンポーネントDVDシステム「EX-A1」

● D-ILAリアプロジェクションテレビ発売